

浄化槽 七やま

2025
No. 98
令和7年7月

黒部峡谷(猿飛峡) 提供：富山県教育委員会



会長あいさつ



公益社団法人 富山県浄化槽協会

会長 上田 勝朗

(一般社団法人 全国浄化槽団体連合会会長)

夏というのはいつからいつまでのことをいうのでしょうか。今年は6月から真夏日が続き、梅雨はいつだったのかよくわからないくらい雨が少なく、全国的に水不足が心配です。異常気象によって海水温も高くなり、農業や漁業に大きな影響が出ているような気がします。

昨年の元日に能登半島を震源地とする大地震、9月には豪雨災害がありました。全国の浄化槽や廃棄物関係団体で挨拶をさせていただくときに、災害復旧のためにご支援いただいた皆さんに北陸の者として感謝の言葉から始めています。本当に多くの皆さんにご支援、ご心配をいただき、募金もたくさんいただきました。この経験を無駄にしないために、災害復旧支援活動の現場で活動した人に集まってもらってシンポジウムを開催しました。この経験や感じたことを記録に残して、同じ災害があってもよりスピード感をもって対応できるように報告書を作成したいと思っています。

3月の参議院予算委員会で石破総理がこれからの生活排水処理は線をつなぐインフラから点で賄う持続可能な方法を進めていくという方針を説明され、浄化槽の設置補助を充実させ、下水道管の撤去費用を予算化したと話されました。この内容は、全浄連のホームページで見ることができます。これまで私も必ず話してきたことですが、下水道

と浄化槽の役割分担を図り、ベストミックスで生活排水処理を推進していくことが大切です。

令和元年の浄化槽法改正では、合併処理浄化槽への転換と適切な維持管理の促進、特定既存単独処理浄化槽に対する措置、台帳の整備、浄化槽管理士の研修などがありましたが、まだまだ、改正が必要な事があり、各種の課題を検討し、浄化槽ビジョンを作成して、改正案を通常国会に上程するところまで来て、野党の理由のない反対で上げられませんでした。ここで気が付いたことですが、多くの国会議員の皆さんは浄化槽に興味がないのではないかと感じました。それは、使っている国民も少なく、浄化槽は下水道になるまでの仮のものと考えている議員も少なくありません。私たち業界の説明不足でもあると思っています。2月に開催した能登半島地震・豪雨災害の復旧支援活動シンポジウムに参議院議員が一人だけ会場に来られました。浄化槽を説明する機会をもっと多く開催することも大切です。これは国会議員だけでなく、県や市町村においても同じです。浄化槽の役割が大きくなっていて、その分責任や期待が大きくなっています。

今年も市町村長のところをまわって浄化槽政策について提案や情報交換をします。無届浄化槽の指導、法定検査の受検率向上、保守点検契約、清

掃実施率の向上、また、その報告義務化による台帳の充実、各種報告のデジタル化、浄化槽設備士の研修制度、法定協議会の設置、新設浄化槽に警報器の義務化、避難所や防災拠点のトイレや浄化槽の設置、災害時の富山・石川・福井・新潟・長野の浄化槽協会、清掃業界による災害時の応援協定など。災害時の応援協定締結は、できるだけ早期に行いたいと考えています。能登半島では下水道から浄化槽への転換が進められていますが、全国的にも農業集落排水施設から浄化槽への転換の計画も進んでいて、全浄連では転換のためのコンサルタント業務も始めました。県内でも協議を始めている市もあります。

国においても、災害などでの下水道管の被害や人口減少による浄化槽への転換について総務省は特に熱心で、全浄連は総務省の準公営企業室と情報交換をするようになりました。農水省や国交省も情報交換できるようになっています。自民党の下水道・浄化槽対策特別委員会で「生活排水が未処理の地域においては、今後、浄化槽でやっていく」という決議でした。それが国の方針になっているのだと思います。

全浄連においては「浄化槽ビジョン2024」を作成して、事業方針や計画の基礎としています。1年が過ぎて見直しを始めています。多くの情報を適時に発信していきます。常に組織はビジョン、中・長期計画を持って事業計画を作成するものだと思っています。今後、計画に加えることとして、

単独処理浄化槽を合併処理浄化槽に転換する場合、大量の浄化槽が廃棄物になるため、リサイクルはできないのか、新しく作る浄化槽はリサイクルできる材料を使うとか、浄化槽業界の信頼向上に関わることだと思っています。対策を業界全体で考えていきます。

現在、全国で浄化槽管理士研修会が開催されていますが、浄化槽が信頼される維持管理をされるように全国の管理士の技術向上を図り、全国一律の技術水準にしたいと思っています。同じく、浄化槽設備士についても、国家資格ですから全国一律の技術水準でなければいけません。特に補助金を受ける浄化槽の工事にかかわる設備士は、一定の研修を受けてもらう必要があると思っています。

取り組まなければならない課題はたくさんありますが、基本は現場にあります。会員の皆さんからの情報が一番大切だと思っています。業界だけでなく、浄化槽や下水道を担当する行政の皆さんも一緒に考えていただきたいと思っています。そのためにも全国各地で設立されている法定協議会を富山県にも設立することが必要です。名水富山県の水辺を輝かせるためにも浄化槽業界の責任は大きいと思っています。災害の時には必ずトイレの問題が出てきます。雪国特有の避難所トイレのあり方を提案していく役割もあります。経験を生かし、現場を知っている者として、積極的に提案していきたいと思っています。

第13回定時総会・記念講演の開催

日時：令和7年6月10日（火）午後2時 会場：富山商工会議所ビル10階 大ホール

◎定時総会 記念講演

総会に先立ち、午後2時から 総務省地方公営企業経営アドバイザー・青森県むつ市参与 遠藤誠作 氏を講師に招き、「人口動向に適應した汚水処理体制を再構築して浄化槽の明るい未来を拓く」と題して記念講演を開催しました。

（本紙7頁に掲載）

◎第13回 定時総会

総会は、冒頭の上田会長あいさつの後に行われた表彰式において、功労者1名、優良技術者3名、感謝状1名に対し、表彰トロフィが贈呈されました。

（本紙9頁に掲載）

次に、ご来賓の富山県知事（中島浩薫 富山県生活環境文化部長（代読））、武田慎一 富山県議会議長及び富山県合併処理浄化槽普及促進協議会会長（東 覚 富山市環境部環境保全課長（代読））からご祝辞をいただき、中田宏 環境副大臣から届いたビデオメッセージの放映に続いて、ご臨席の来賓紹介と祝電披露がされました。

（本紙4～6頁に掲載）

議事は、山内大輔 氏（黒部クリーン(株)）を議長として進められ、決議事項1は、満場一致で原案のとおり承認可決されました。

次に特別決議である議決事項2の定款の一部変更については、挙手により採決を行ったところ、挙手20名、委任状40名、議決権行使書の賛成14名、合計74名の賛成があり、定款第17条第2項に規定する総正会員（90名）の議決権の3分の2以上に当たると認め、承認可決されました。

定時総会 出席者：83名

《出席29名、議決権行使書14名、委任状40名》

【決議事項】

- 1 令和6年度事業報告及び決算の承認について
- 2 定款の一部変更について

【報告事項】

- 1 令和7年度事業計画の件
- 2 令和7年度収支予算の件

今年度は役員交代がなかったため、総会終了後の臨時理事会は開催されませんでした。



総会会場



ご来賓の方々



山内大輔 議長



上田勝朗 会長

祝 辞

富山県知事

新 田 八 朗



公益社団法人富山県浄化槽協会の第13
回定時総会が、盛大に開催されますこと
を、心からお祝い申し上げます。

上田勝朗会長をはじめ、会員の皆様には、
本県の公衆衛生の向上と生活環境の
保全に力を尽くしていただいております、厚
くお礼申し上げます。

また、栄えある表彰を受けられました
皆様には、誠におめでとうございませ
す。皆様の多年にわたるご功績に深く敬意を
表しますとともに、今後とも一層ご活躍
いただきますようお願い申し上げます。

昨年の能登半島地震では、県内でも液
状化による浄化槽本体の浮上や配管の破
損など、大きな被害が発生しました。発
災から1年半が経過した今もなお、復旧
作業が続いています。被災者の皆様の一
日も早い生活再建に向けて、引き続き、
皆様のご協力をお願い申し上げます。

さて、県では、単独処理浄化槽から合
併処理浄化槽への転換や浄化槽の維持管
理の徹底を図るため、貴協会と連携しな
がら、法定検査未受検者への周知啓発や

通知による受検促進、保守点検・清掃実
績の収集による台帳情報の充実などを進
めてきました。

こうした保守点検や清掃、法定検査な
どの維持管理義務の不履行は全国的にも
課題となっており、今後、浄化槽の適正
な維持管理の推進が一層強化されること
が見込まれます。

県としましては、こうした動向も見極
めながら、貴協会や市町村、関係の皆様
と一体となって、浄化槽の適正な運用を
促進する実効性のある取組みを進めてま
いりますので、引き続き、ご支援、ご協
力をいただきますようお願い申しあげま
す。

結びに、公益社団法人富山県浄化槽協
会の限りないご発展と、皆様のますます
のご健勝、ご活躍、ご多幸をお祈り申し
あげまして、お祝いの言葉といたします。

祝 辞

富山県議会議長
武 田 慎 一



公益社団法人富山県浄化槽協会の第13
回定時総会の開催に当たり、県議会を代
表して一言お祝いの言葉を申し上げます。

上田会長をはじめ会員の皆様方には、
日頃から本県の公衆衛生の向上、生活環
境の保全に多大なご尽力をいただいてお
り、深く敬意を表するとともに、心より
感謝申し上げます。

また今ほど、栄えある表彰をお受けに
なられました皆様方には、誠におめでと
うございます。改めて心からお祝い申し
上げますとともに、今後ともますますご
活躍されますことをご期待申し上げま
す。

さて、富山県は、「水の王国とやま」
と言われるように、良質で豊富な水資源
に恵まれており、この素晴らしい水環境
を守り、次世代に引き継いでいくことが
重要であります。こうしたなか、浄化槽
の普及促進を図るとともに、浄化槽の法
定検査などに取り組む貴協会の果たす役

割はますます大きくなっております。

皆様方におかれましては、今後とも浄
化槽に関する知識・技術の向上や適正管
理の普及啓発に努められ、公衆衛生の向
上、県民の幸せの基盤である豊かで清ら
かな水環境の保全の推進役として、引き
続き、お力添えをいただきますようお願い
申し上げます。

県議会といたしましても、県民の皆様
が安心して暮らせる、健康的な生活環境
のさらなる充実に最大限努力してまい
る所存であります。

結びに、公益社団法人富山県浄化槽協
会の一層のご発展と、皆様方の更なるご
健勝、ご活躍、ご多幸を心から祈念いた
しまして、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

富山県合併処理浄化槽普及促進協議会

会 長 藤 井 裕 久 (富山市長)



本日、「公益社団法人富山県浄化槽協会第13回定時総会」が、関係の皆様方多数のご出席のもと、盛大に開催されますことは、誠に喜ばしく、心からお祝い申し上げます。

貴協会におかれましては、日頃から、浄化槽技術の向上や浄化槽の普及啓発にご尽力されておられますことに心から感謝申し上げます。

また、今ほど、栄えある表彰をお受けになられました皆様方には、誠におめでとうございます。長年のご尽力と多岐にわたるご功績に対し、深く敬意を表しますとともに、今後もより一層ご活躍されますことをご期待申し上げます。

さて、私たちが住む富山県は、立山連峰をはじめとした急峻な山々に源を発する大小300余りの河川が流れ、地下水も豊富で、様々な日常生活において大きな恩恵を受けているところであります。

この素晴らしい環境を後世に引き継いでいくことは、私たちに課せられた責務であると考えております。

ご承知のとおり、合併処理浄化槽は、下水道と同等の汚水を処理する能力を有し、比較的安価で短期間に設置できるという性質から、経済性・効率性において優れ、災害にも強い設備であります。

また、下水道が整備されない山村・中山間地等の人口散在地域などにおいて

も、生活環境を保全する上で効率的で大変重要な役割を果たす設備であります。

その合併処理浄化槽を含む富山県の「汚水処理人口普及率」は、貴協会をはじめ、このことに携わる皆様のたゆまぬ努力によりまして、令和5年度末で県の全人口の97.8パーセントと、前年度より0.1ポイント上昇し、全国で第8位、東海・北陸地区においては第1位の状況が続いております。

一方、県内には、約22,000人もの方々が生活排水を処理しない単独処理浄化槽等を使用されている状況となっており、急速に進む超少子高齢化などから、合併処理浄化槽への転換が必ずしも円滑に進んでいないのもまた現状であります。

私ども富山県合併処理浄化槽普及促進協議会といたしましては、県民の財産である河川の環境を守り将来へ引き継いでいくため、今後も合併処理浄化槽の普及に努めてまいりたいと考えておりますので、引き続き貴協会並びに会員の皆様方より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、上田会長をはじめ、貴協会のますますのご発展と、会員の皆様方そして本日ご列席の皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、祝辞といたします。

第13回 定時総会 記念講演

6月10日(火)午後2時から定時総会会場において記念講演を開催しました。

講師には、総務省地方公営企業経営アドバイザー・青森県むつ市参与 遠藤 誠作 氏をお迎えし、「人口動向に適応した污水处理体制を再構築して浄化槽の明るい未来を拓く」と題してご講演いただきました。

都市の装置である下水道を少子高齢化、人口減少が進む中において使用料収入で維持し続けることは困難であり、老朽化した污水处理インフラの更新も喫緊の課題となっていることから、集合処理(下水道整備)を見直し、個別処理(浄化槽整備)へ転換する自治体が増えている現状と、浄化

槽維持管理の課題・解決方法について、データとモデルとなる自治体の事例を紹介しながら分かりやすくお話しくささいました。

浄化槽の重要性が再認識される学びの大きな内容でした。

県・市町村職員、当協会会員など68名が聴講しました。



令和7年度 環境省補助事業 「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」について (浄化槽システムの脱炭素化推進事業)

今年度の公募期間は11月28日までです。

30人槽以上の合併処理浄化槽の

- ① 最新型の高効率機器への改修事業
- ② 先進的省エネ型浄化槽への交換事業
- ③ ①②と併せて再生可能エネルギー設備の導入をご検討の方は、当協会へお気軽にご相談ください。

CO₂排出量の削減が基準値を満たせば、事業実施に必要な経費の1/2を補助します。

公募要領の請求、詳細については、当協会へお問合せください。(☎ 076-421-1208)

または、執行団体である「一般社団法人全国浄化槽団体連合会」のホームページをご覧ください。

<https://www.zenjohren.or.jp/co2/>



理事会の開催

◎ 令和6年度 第2回定例理事会

《理事12名、監事2名出席》

- ◆ 令和7年3月24日(月) 富山商工会議所ビル
第2回定例理事会が開催され、決議事項は全て原案どおり承認され、令和7年度の事業計画と収

支予算が決定しました。

また、2月21日に開催した能登半島地震・豪雨災害の復旧支援活動シンポジウムについて報告がありました。

【決議事項】

- 1 令和7年度事業計画(案)の承認の件
- 2 令和7年度収支予算(案)の承認の件
- 3 第13回定時総会招集の承認の件

【報告事項】

- 1 令和6年度事業計画と進捗状況(見込み)について
- 2 能登半島地震・豪雨災害の復旧支援活動シンポジウムについて
- 3 育児・介護休業等に関する規程の改正について
- 4 職員の採用と再雇用について 他



◎ 令和7年度 第1回定例理事会

《理事13名、監事2名出席》

- ◆ 令和7年5月13日(火) 富山商工会議所ビル
第1回定例理事会が開催され、令和6年度の事

業報告及び決算(案)及び定款の一部変更について審議され、決議事項は全て原案どおり承認されました。

【決議事項】

- 1 令和6年度事業報告(案)及び決算(案)の承認について
- 2 会長表彰の被表彰者の決定について
- 3 定款の一部変更について
- 4 第13回定時総会に付すべき議案の承認について

【報告事項】

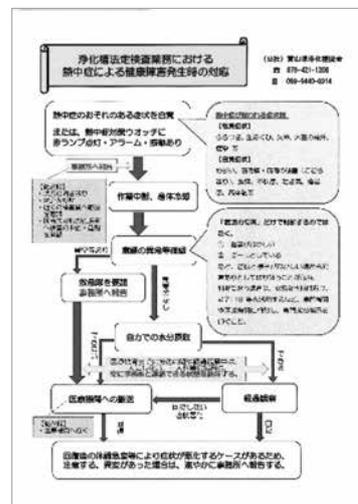
- 1 会長の職務執行状況について
- 2 専務理事の職務執行状況について
- 3 会員に関する事項 他



職場における熱中症対策の強化について

令和7年6月1日から改正労働安全衛生規則が施行されたことに伴い、当協会では「浄化槽法定検査業務における熱中症対策マニュアル」と「熱中症による健康障害発生時の対応フローチャート」を作成し、職員に周知しました。

また、検査員には、従来から実施している麦茶・塩タブレットに加えて、「熱中症対策ウォッチ(深部体温計)」を配付して、検査業務中の着用をお願いしました。



(公社)富山県浄化槽協会 会長表彰

令和7年6月10日に(公社)富山県浄化槽協会 第13回定時総会において、次の方々表彰されました。表彰を受けられた皆様には、心からお喜び申し上げますとともに、今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

功 労 者 表 彰

鈴木 保 二 氏
(公益社団法人 富山県建築士会 常務理事)

感 謝 状

嘉 藤 肇 氏
(鈴木工業株式会社 代表取締役)

優 良 技 術 者 表 彰

秋 山 知 水 氏 (株式会社 魚津清掃公社)
川 原 裕 二 氏
(公益財団法人 富山市生活環境サービス)
森 賢 広 氏 (株式会社 北陸技研)

(五十音順)



(一社)全国浄化槽団体連合会 会長表彰

令和7年6月25日に東京都で開催された(一社)全国浄化槽団体連合会第13回定時総会において、次の方々表彰されました。

会 長 表 彰

三 室 瞳 氏
(公益社団法人 富山県浄化槽協会 経理係長)

会 長 感 謝 状

藤 永 好 美 氏
(公益社団法人 富山県浄化槽協会 管理係長)



能登半島地震・豪雨災害の復旧支援活動シンポジウム

令和7年2月21日(金) 13:30～16:30

富山県市町村会館 ホール (Web ライブ配信)

令和6年1月1日に発災した能登半島地震、9月21日の線状降水帯による豪雨災害の復旧支援活動を経験された方に集まっていただき、現場で経験されたことや、今後同じような災害が発生した時にどのような準備や対応、連絡体制が必要かを検証し、復旧支援活動で得られた経験を今後の参考にするためのシンポジウムを、(一社)全国浄化槽団体連合会の主催、北陸環境保全協会、(公社)石川県浄化槽協会と当協会の共催により開催しました。

来賓を代表して沼田正樹氏(環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課浄化槽推進室長)に祝辞を賜り、パネルディスカッションでは、会場からも多数ご意見ご質問をいただき、活発な意見交換が行われました。

会場には、富山県内外から約120名、Webライブ配信には全国から約150名の参加がありました。

当日の映像は、下記 URL よりご覧いただくことができます。(提供:全浄連)

<https://youtu.be/5ciA4pfHygg>

◎ 第1部 基調講演

「令和6年1月1日能登半島地震災害復旧支援」

石川県廃棄物事業協同組合 事務局長 高橋 徳信 氏

「能登半島地震災害対応と避難所トイレシステム」

(一社)全国浄化槽団体連合会 主査 平川 さくら 氏

◎ 第2部 パネルディスカッション

「能登半島地震災害復旧支援で感じたこと、今後の対策」

パネリスト	(一社)全国浄化槽団体連合会	常務理事	昇 広文 氏
	(一社)日本環境保全協会	副会長	廣瀬 淳 氏
	(公社)石川県浄化槽協会	事務局長	高木 裕美 氏
	石川県廃棄物事業協同組合	事務局長	高橋 徳信 氏
	(公社)富山県浄化槽協会	前検査課長	江本 隆雄 氏
コーディネーター	(一社)全国浄化槽団体連合会	会長	上田 勝朗 氏



沼田正樹 氏



高橋徳信 氏



平川さくら 氏



令和7年1月からの主な事業活動状況

■ 令和6年度 ■

◆機関誌「浄化槽とやま」第97号を発行

1月22日（水）

◆行政との情報交換会 《富山県民共生センターサンフォルテ》

1月23日（木）16：00～ 《役員等22名、行政4名 計26名出席》

- ・ 富山県環境政策課 今多技師から「浄化槽行政の動向について」の講話のあと、情報交換を行いました。

◆令和7年 新春懇親会 《とやま自遊館》

1月23日（木）17：30～ 《35名参加》

- ・ 行政との情報交換会終了後、コロナ禍、能登半島地震等で中止していた新春懇親会を5年ぶりに開催し、ビンゴゲームなどで親交を深めました。

◆青年部会視察研修 《石川県白山市》

2月12日（水）～13日（木）《12名参加》

- ・ 青年部会研修会を「アムズ(株)白山工場」で開催しました。
- ・ 研修会の後、懇親会を「山代温泉 瑠璃光」で開催し、部会員の親睦を図りました。

◆第1回法定検査運営委員会 《富山県民会館》

2月13日（木）14：00～

- (1) 委員長の互選及び副委員長の指名
- (2) 令和5年度法定検査実施結果及び令和6年度法定検査の進捗状況について
- (3) 令和7年度法定検査実施計画（案）について

◆能登半島地震・豪雨災害の復旧支援活動シンポジウム

《富山県市町村会館》

2月21日（金）13：30～（本紙10頁に掲載）

◆全浄連会員団体事務局長等会議 《東京都》

2月25日（火）～2月26日（水）

◆浄化槽の維持管理向上等に関する全国会議 《Web会議》

2月26日（水）14：00～

- (1) 浄化槽法施行状況点検検討会における検討及び特定既存単独処理浄化槽の判定について
- (2) 浄化槽の維持管理情報収集・活用に関するデジタル化事例集について
- (3) 浄化槽管理者への維持管理に関する指導・助言マニュアルについて



◆第3回総務委員会 《富山商工会議所ビル》

3月11日（火）15：00～

- (1) 令和7年度事業計画(案)・収支予算(案)について
- (2) 令和6年度第2回定例理事会の開催について
- (3) 第13回定時総会の開催について
- (4) 職員の採用と再雇用について
- (5) 育児・介護休業等に関する規程の改正について 他

◆浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会

第3回検査員連絡会 《愛知県名古屋市》

3月14日（金）13：00～

◆第2回 定例理事会 《富山商工会議所ビル / Web 併用》

3月24日（月）15：00～（本紙8頁に掲載）

◆全国浄化槽行政担当者会議 第2回 《Web 会議》

3月25日（火）14：15～



■ 令和7年度 ■

◆支部担当者会議 《富山商工会議所ビル》

4月10日（木）10：00～

- (1) 令和6年度事業報告について
- (2) 令和7年度事業計画について
- (3) 第13回定時総会の開催について

◆第1回 製造施工委員会 《富山商工会議所ビル》

4月21日（月）11：00～

- (1) 製造施工委員会の新委員候補者の選出について
- (2) 会長表彰の優良技術者表彰候補者選考について
- (3) 第13回定時総会の運営について
- (4) 令和7年度浄化槽管理士研修会の開催について 他

◆第1回 保守点検委員会 《富山商工会議所ビル》

4月21日（月）14：00～

- (1) 会長表彰の優良技術者表彰候補者の選考について
- (2) 第13回定時総会の運営について
- (3) 令和7年度浄化槽管理士研修会の開催について 他

◆青年部会 第1回 幹事会 《富山商工会議所ビル》

4月24日（木）11：00～

- (1) 青年部会の組織（案）について
- (2) 青年部会活動等について 他

◆令和6年度事業の監査 《富山商工会議所ビル》

4月25日（金）14：00～

矢竹晃 監事、西田泰弘 監事により実施され、「令和6年度の事業報告と決算について事務局から説明を受け、関係書類等を監査した結果、違反する重大な事実はなく、会計処理も適正に行われていると認めました。」との報告を受けました。



◆第1回総務委員会 《富山商工会議所ビル》

5月7日（水）15：00～

- (1) 第1回定例理事会提出資料について
- (2) 記念講演について 他



◆第1回定例理事会 《富山商工会議所ビル》

5月13日（火）14：00～（本紙8頁に掲載）

◆全浄連 北陸地区協議会 第1回各県会長会議 《Web会議》

5月16日（金）14：00～

- (1) 全浄連第58回理事会の議題について
- (2) 浄化槽法改正に伴う維持管理実施状況報告義務化等の行政の動きと今後について 他



◆職員による事務所周辺の清掃活動

5月30日（金）17：00～

「ごみゼロの日（5月30日）」に合わせて富山商工会議所ビル周辺の清掃活動を実施



◆第13回 定時総会 記念講演 《富山商工会議所ビル》

6月10日（火）14：00～（本紙7頁に掲載）

◆第13回 定時総会・会長表彰 《富山商工会議所ビル》

6月10日（火）15：00～（本紙3、9頁に掲載）

◆青年部会 第2回 幹事会・第1回 全体会議 《富山商工会議所ビル》

6月10日（水）16：30～

- (1) 青年部会の組織（案）について
- (2) 青年部会活動等について 他

◆浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会 理事会 《三重県鈴鹿市》

6月20日（金）12：30～

◆全浄連 第13回 定時総会・第37回 全浄連会長表彰 《東京都》

6月25日（水）13：00～・15：00～（本紙9頁に掲載）



令和6年度 法定検査実施結果

1. 第7条検査

(1) 検査基数

対象数(注1)	検査基数	実施率(%)
146基	146基	100%

(注1)：新たに設置され、その使用開始日が令和5年1月～令和5年12月までのものの合計数。

(2) 判定別検査基数

判定	「イ.適正」	「ロ.概ね適正」	「ハ.不適正」	合計
検査基数	109基	36基	1基	146基
構成比(%)	74.7%	24.6%	0.7%	100%

1) 「ロ.概ね適正」の内訳(36基、51件)

指摘内容		件数
①	深く埋設(かさ上げ30cmを超えているが、維持管理可能)	18
②	保守点検の未実施	16
③	BODが「不可」の範囲(30mg/lを超えている)	12
④	その他	5
合計		51

2) 「ハ.不適正」の内訳(1基、2件)

指摘内容		件数
①	消毒設備の設置不備	1
②	保守点検の未実施	1
合計		2

(3) 厚生センター・保健所管内別及び市町村別の検査状況

所管	新川厚生センター			魚津支所	中部厚生センター			
	黒部市	朝日町	入善町	魚津市	滑川市	上市町	立山町	舟橋村
対象数	6			2				21
検査数	6			2				21
受検率	100%			100%				100%
対象数	3	3	0	2	19	1	1	0
検査数	3	3	0	2	19	1	1	0
受検率	100%	100%	-	100%	100%	100%	100%	-

所管	射水支所	氷見支所	砺波厚生センター		小矢部支所	富山市保健所	高岡市	合計
対象数	17	34	25		12	11	18	146
検査数	17	34	25		12	11	18	146
受検率	100%	100%	100%		100%	100%	100%	100%
市町村	射水市	氷見市	砺波市	南砺市	小矢部市	富山市	高岡市	合計
対象数	17	34	19	6	12	11	18	146
検査数	17	34	19	6	12	11	18	146
受検率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

2. 第11条検査

(1) 検査基数

対象数	検査基数	実施率 (%)
35,401基 (注2)	15,060基 (うち、採水員検査分914基)	42.5% (うち、採水員検査分 2.5%)
(36,766基) (注3)	(15,545基 うち、採水員検査分 870基)	(42.3% うち、採水員検査分 2.4%)

(注2)：令和6年3月末基数から年度中の廃止及び休止を引いた基数 (注3)：下段()は令和5年度実績

(2) 判定別検査基数

判 定	「イ. 適正」	「ロ. 概ね適正」	「ハ. 不適正」	合 計
検査基数 (うち、採水員検査数)	13,765基 (793基)	1,210基 (121基)	85基 (0基)	15,060基 (914基)
構成比 (%)	91.4%	8.0%	0.6%	100%

1) 「ロ. 概ね適正」の内訳 (1,210基、1,686件)

指 摘 内 容		件 数
①	BODが「不可」の範囲 (30又は120mg/lを超えている)	673
②	清掃が必要	371
③	送風機の稼働状況 (故障、停止、風量低下等)	268
④	各単位装置内の水位及び水量の状況に異常有	94
⑤	その他	280
合 計		1,686

2) 「ハ. 不適正」の内訳 (85基、176件)

指 摘 内 容		件 数
①	漏水	45
②	保守点検未実施	28
	消毒切れ	28
③	槽本体の浮上、破損等	16
④	送風機の稼働状況 (故障、停止、風量低下等)	9
⑤	その他	50
合 計		176

(3) 厚生センター・保健所管内別及び市町村別の検査状況

所 管	新川厚生センター			魚津支所	中部厚生センター			
	黒部市	朝日町	入善町		滑川市	上市町	立山町	舟橋村
対象数	4,799			1,787	4,569			
検査数	1,375			566	1,640			
受検率	28.7%			31.7%	35.9%			
市 町 村	黒部市	朝日町	入善町	魚津市	滑川市	上市町	立山町	舟橋村
対象数	2,546	1,278	975	1,787	2,102	796	1,667	4
検査数	876	326	173	566	982	216	440	2
受検率	34.4%	25.5%	17.7%	31.7%	46.7%	27.1%	26.4%	50.0%

所 管	射水支所	氷見支所	砺波厚生センター		小矢部支所	富山市保健所	高岡市	合計
対象数	2,231	3,232	4,739		2,789	5,932	5,323	35,401
検査数	774	1,431	1,930		1,031	4,101	2,212	15,060
受検率	34.7%	44.3%	40.7%		37.0%	69.1%	41.6%	42.5%
市 町 村	射水市	氷見市	砺波市	南砺市	小矢部市	富山市	高岡市	合計
対象数	2,231	3,232	3,792	947	2,789	5,932	5,323	35,401
検査数	774	1,431	1,567	363	1,031	4,101	2,212	15,060
受検率	34.7%	44.3%	41.3%	38.3%	37.0%	69.1%	41.6%	42.5%

～今後、対応可能な講習会のご案内～

浄化槽管理士講習（対面講習）

- **受講資格** 学歴、実務経験等の資格要件は特にありません。
- **受講時間** 80時間（13日間） 最終日に考査を実施（2時間）
- **受講料** 153,400円（浄化槽設備士で、受講一部免除選択者は142,100円）
- **講習日程等** 次の表のとおり実施します。

講習期間	講習地	受付機関
R 7.11.10(月)～11.22(土)	愛知県	(一社)愛知県浄化槽協会 ☎ 052-481-7200

浄化槽管理士講習（オンデマンド講習）

- **受講資格** 学歴、実務経験等の資格要件は特にありません。
- **受講時間** 80時間の講義動画 考査日に開催地において対面で考査を実施（2時間）
- **講習期間** 【短期】 3週間 教材視聴期間 2週間（14日間）内でオンデマンド視聴
【中期】 2ヵ月 教材視聴期間 7週間（49日間）内でオンデマンド視聴
【長期】 3ヵ月 教材視聴期間 11週間（77日間）内でオンデマンド視聴
- **受講料** 153,400円（浄化槽設備士で、受講一部免除選択者は142,100円）
- **講習日程等** 次の表のとおり実施します。

講習期間	考査日	開催地	問い合わせ先
R 7.11.13(木)～R 7.11.26(水)	R 7.12.3(水)	大阪府	一般社団法人大阪府環境水質指導協会 〒591-8032 堺市北区百舌鳥梅町1-24-3 ☎ 072-256-1056
R 7.10.9(木)～R 7.11.26(水)			
R 7.9.11(木)～R 7.11.26(水)			
R 8.1.7(水)～R 8.1.20(火)	R 8.1.27(火)	福岡県	一般財団法人福岡県浄化槽協会 〒811-2412 糟屋郡篠栗町大字乙犬966-7 ☎ 092-947-1800
R 7.12.3(水)～R 8.1.20(火)			
R 7.11.5(水)～R 8.1.20(火)			
R 8.1.21(水)～R 8.2.3(火)	R 8.2.10(火)	東京都	公益財団法人 日本環境整備教育センター 講習担当 〒130-0024 東京都墨田区菊川12-23-3 ☎ 03-3635-4882 ホームページ https://www.jeces.or.jp
R 7.12.17(水)～R 8.2.3(火)			
R 7.11.19(水)～R 8.2.3(火)			
R 8.2.26(木)～R 8.3.11(水)	R 8.3.18(水)	東京都	
R 8.1.22(木)～R 8.3.11(水)			
R 7.12.25(木)～R 8.3.11(水)			

◎ 講習の受付期間や申請書の入手方法については、上記受付機関、問い合わせ先にご確認ください。

浄化槽設備士講習（オンデマンド講習）

- 受講資格 1級又は2級管工事施工管理技士の資格を有する者
- 受講時間 37時間の講義動画 効果評定日に、開催地において効果評定を実施（2時間）
- 講習期間 2ヵ月 教材視聴期間7週間（49日間）内でオンデマンド視聴
- 受講料 133,100円（浄化槽管理士で、講習教科目一部免除希望者は125,400円）
- 講習日程等 次の表のとおり実施します。

講習期間	効果評定日	開催地	問い合わせ先
R7.10.2(木)～R7.11.19(水)	R7.11.26(水)	福岡県	公益財団法人 日本環境整備教育センター 〒130-0024 東京都墨田区菊川2-23-3 ☎ 03-3635-4882
R7.10.22(水)～R7.12.9(火)	R7.12.16(火)	東京都	

◎ 講習の受付期間や申請書の入手方法については、上記問い合わせ先にご確認ください。

浄化槽管理士研修会（受講義務対象）開催について

富山県及び富山市において、保守点検の業登録更新申請書に掲載する浄化槽管理士には、登録有効期間ごとに1回以上「浄化槽管理士研修会」を受講することが義務付けられています。

今年は下記のとおり開催します。全浄連のHP「浄化槽管理士研修会」のバナーからお申し込みください。全浄連HPのURL：<https://www.zenjohren.or.jp/>

- 1 研修日時 令和7年8月26日(火) 10時から17時
- 2 申込期限 令和7年8月5日(火)
※ 全浄連の「浄化槽研修会管理システム」の使用により管理
- 3 研修会場 富山産業展示館（テクノホール、富山市友杉1682）東館 2階大会議室
- 4 定員 80名
- 5 受講料 1万円/人（⇒原則、欠席による返金はありません）



◎ 富山県の人事異動（抜粋）

- ▶ 生活環境文化部
 - 理事・次長 柳田 貴広（7.1←環境省）
 - 次長 林原 泰彦（4.1←地方創生局参事）
 - 次長 中島 浩薫（4.1←生活環境文化部参事）
- ▶ 環境政策課
 - 課長補佐 吉田 明子（4.1←ワンチームとやま推進室係長）
 - 副主幹(リサイクル担当) 早坂 英明（4.1←環境政策課係長）
- ▶ 環境保全課
 - 参事・課長 吉森 信和（4.1←環境保全課長）

◎ 新任職員の紹介



検査課 検査員補助
宮本 是朗

令和7年4月1日付
けで採用されました。

前職では排水や産廃の担当をしていたこともありましたが、寡聞にして浄化槽のことは知りませんでした。

過去の経験に胡座をかかないよう、日々先輩諸氏に指導を賜りながら知識、技能の習得に邁進していきたいと思っております。

よろしくお願いたします。

■ 会員情報

〈退 会〉

(敬称略)

業 種	会員名	住所
工 事 業	(株)水研	富山市

▶ 令和7年7月末現在

正会員	90社
賛助会員	14社
計	104社

〈変 更〉

業 種	会員名	住所	変更内容
保守点検業	(株)環境理研	砺波市	正会員⇒賛助会員

◎厚生センター等からの届出数 (各年度4月1日～3月31日の受付数)

○新規浄化槽設置基数

年 度	R6	R5	R4	R3	R2
富山支部	22	19	19	41	34
新川支部	22	11	20	28	17
中部支部	27	26	20	46	38
高岡支部	90	49	56	71	55
砺波支部	33	51	59	50	55
合 計	194	156	174	236	199

○浄化槽の廃止届出基数

年 度	R6	R5	R4	R3	R2
富山支部	69	195	182	274	2,951
新川支部	143	157	180	232	209
中部支部	227	117	113	156	185
高岡支部	270	97	73	107	97
砺波支部	83	108	130	126	210
合 計	792	674	678	895	3,652

■ ご案内

◎とやま環境フェア2025

開催日：令和7年10月11日(土)～12日(日)

会 場：富山県産業創造センター

(高岡テクノドーム)

◎「第39回全国浄化槽技術研究集会」及び「第47回浄化槽行政担当者研究会」

開催日：令和7年10月15日(水)～16日(木)

開催地：茨城県 水戸市 (水戸市民会館)

◎富山県総合防災訓練

開催日：令和7年9月28日(日)

会 場：南砺市(南砺市城南屋内グラウンド他)

砺波市

◎令和7年度浄化槽管理士試験

試験日：令和7年10月26日(日)

試験地：宮城県・東京都・愛知県・大阪府・福岡県

融資制度のご案内 — 中小企業脱炭素社会推進資金(環境施設整備枠) —

燃料価格が上昇するなか、燃料費を抑制するには老朽化した車両の更新が有効な手段の一つです。県では、ディーゼル車の更新を対象に、通常の利率(1.65%)より有利な利率(1.15%)を設定した融資制度をご用意していますので、ぜひご活用ください。

(問い合わせ先 富山県環境政策課企画係 吉田、松井 TEL:076-444-3141)

●協会のおゆみ

●第97号から続く

年 月 日	内 容	会 場
令和7年		
1月22日	機関紙「浄化槽とやま」第97号発刊	
1月23日	行政との情報交換会	富山県民生センターサンフォルテ
1月23日	令和7年 新春懇親会	とやま自遊館
1月24日	全浄連 正副会長会	Web 会議
2月6日	全浄連 事業委員会	Web 会議
2月12日～13日	青年部会視察研修	石川県白山市
2月13日	第1回 法定検査運営委員会	富山県民会館
2月21日	能登半島地震・豪雨災害の復旧支援活動シンポジウム	富山県市町村会館 / Web 配信
2月25日～26日	全浄連 会員団体事務局長等会議	東京都
2月26日	浄化槽の維持管理向上等に関する全国会議	東京都 / Web 会議
3月3日	全浄連 正副会長会	東京都
3月11日	第3回 総務委員会	富山商工会議所ビル
3月14日	浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会 第3回検査員連絡会	愛知県名古屋市
3月24日	第2回 定例理事会	富山商工会議所ビル
3月25日	全浄連 理事会	東京都
3月25日	全国浄化槽行政担当国会議 第2回	Web 会議
4月1日	第1回 職員会議・辞令交付	事務所内
4月10日	支部担当者会議	富山商工会議所ビル
4月21日	第1回 製造施工委員会	富山商工会議所ビル
4月21日	第1回 保守点検委員会	富山商工会議所ビル
4月23日	全浄連 評議員会	東京都 / Web 会議
4月24日	青年部会 第1回幹事会	富山商工会議所ビル
4月25日	令和6年度事業に係る監事監査	富山商工会議所ビル
4月25日	富山商工会議所ビルテナント連絡会	富山商工会議所ビル
5月7日	第1回 総務委員会	富山商工会議所ビル
5月9日	全浄連 正副会長会	東京都
5月13日	第1回 定例理事会	富山商工会議所ビル
5月16日	全浄連 北陸地区協議会 第1回各県会長会議	Web 会議
5月28日	全浄連 理事会	東京都 / Web 会議
5月30日	職員による清掃活動	事務所周辺
6月10日	第13回 定時総会・記念講演	富山商工会議所ビル
6月10日	青年部会 第2回幹事会・第1回全体会議	富山商工会議所ビル
6月20日	浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会理事会	三重県鈴鹿市
6月25日	全浄連 正副会長会・定時総会	東京都

◎協会事務局からの「夏期休暇」のお知らせ

下記のとおり事務所を休業とさせていただきますので、ご理解の程
よろしく願いいたします。

8月14日(木)、15日(金)の2日間